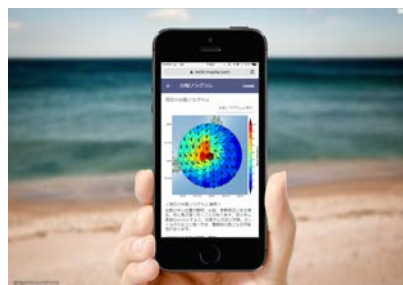


〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

集中豪雨、洪水、土砂災害…自然災害からどう身を守るか？

## 横浜国立大学「YNU 防災・減災シンポジウム」

**世界初！**の台風ハザードマップの  
開発など、最先端の研究成果や各自治体の  
取り組みを紹介します。



集中豪雨、それに伴う洪水や土砂災害などの自然災害に対して、地域の住民はどのように備えたらよいでしょうか。また、被災後には、地域でどのような取り組みをすることになるのでしょうか。本シンポジウムでは、神奈川県、横浜市、相模原市から講師を迎え、防災・減災に関する行政の取り組みを紹介します。また、自然災害の発生とその被害拡大のメカニズムやその課題について、最新の研究成果を紹介します。

【日時】：2017 年 12 月 16 日（土）14：00～17：00（開場 13：30）

【場所】：横浜国立大学 教育文化ホール（大集会室） キャンパスマップ S1-2

【プログラム】：詳細は別添フライヤーをご参照ください。

第1部 自治体からの報告（14:10～15:10）

第2部 自然災害にかかる研究と課題（15:20～17:00）

【参加申込方法】：入場：無料

下記の申込みフォームからお申込みください。

（当日参加も可能ですが、事前申込みへのご協力をお願い致します。）

[https://www.ics-com.biz/web\\_entry/ynu/entries/add/160](https://www.ics-com.biz/web_entry/ynu/entries/add/160)

【主催】：横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院

【共催】：横浜国立大学地域連携推進機構

ぜひともご取材等をよろしくお願い致します。

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院

担当：原、櫻井、渡邊

電話番号：045-339-3825 Email：urban.somu-kaikei@ynu.ac.jp

**2017**  
**12/16(土)**  
**14:00-17:00**  
**(13:30 開場)**

**横浜国立大学**  
**教育文化ホール(大集会室)**

**YNU防災・減災シンポジウム**

**第一部**

**自治体からの報告 (14:10~15:10)**

「かながわの防災対策～自助・共助・公助の連携による防災力の向上～」

石渡 勝志(神奈川県安全防災局災害対策課)

「横浜市の防災対策～水害・土砂災害に備えて～」

平井 正和(横浜市総務局危機管理室緊急対策課)

「相模原市の防災対策～山間部での土砂災害に関連した取組について～」

新田 英夫(相模原市危機管理局緊急対策課)

**第二部**

**自然災害にかかる研究と課題 (15:20~17:00)**

「平成29年7月九州北部豪雨から得た教訓

～中小河川に潜む災害リスクにどう立ち向かうか?～」

矢野 真一郎(九州大学・教授)

「台風ハザードマップの開発～台風列島でどう生き延びるのか?～」

筆保 弘徳(横浜国立大学・准教授)

「スーパーコンピュータで挑む、都市型豪雨の解明と予測」

大西 領(海洋研究開発機構・グループリーダー)

「建築分野からみた気候災害防止の枠組み整理」

佐土原 聡(横浜国立大学・教授)

「近年の地震・地盤災害の教訓～神奈川の課題～」

小長井 一男(横浜国立大学・教授)

**参加  
無料**

**申込方法**

ウェブサイトから事前申し込みをお願いします。(当日参加可)

URL:<http://www.ynu.ac.jp/hus/urban/19131/detail.html>

※ウェブ申込12/14㇏切

**お問い合わせ**

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院  
〒240-8501横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5 TEL 045-339-3825



主催:横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院

共催:横浜国立大学 地域連携推進機構